



繊維工業

洋装店アルム

ようそうてんあるむ
(名古屋市)



アシスタントデザイナー
いしき

石牧 ひとみさん



アシスタントデザイナー
かたやま はるか

片山 春佳さん

オトメゴコロをくすぐるポイント♡

自分の“好き”をそのままに
自分の手でカタチにできること

素材づくりから完成まで、 気を抜けないモノづくり <石牧ひとみさん>

母 がオートクチュールの店を開いていて幼いころから服をつくってくれたことが私の原点。自分がつくった服が、周りから評価されると嬉しい。素材に手を加えて染めたり叩いたり、生地づくりからかわるのも楽しい。デザインのアイデアはいたるところにあるので、その気持ちを忘れず、“今”が詰まったファッションをつくってみたいです。

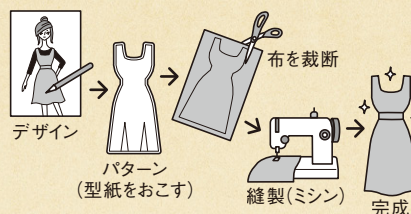
好きな洋服を着たい思いが、 クリエイトに繋がる <片山春佳さん>

デ ザイン画から型紙をおこしていくのは紙との対話。生地を選んで裁断、ミシン掛け…どんどんカタチに近づいていくと楽しい。作業に夢中になれて、大変さも感じなくなります。流行を意識しながらも、自分にしかできないものをつくるのが醍醐味！何でもやってみなければ本当のところはわからない。やってみて楽しかったから、デザイナーをめざしています。

ココにときめく！

ベテランの先生の仕事を間近に見て吸収できること。自分のデザイン画からファッションが生まれるとき。

図説あいちのモノづくり③



デザイナーが描いたデザイン画をもとに、パタンナーが布を裁断するためのパターン(型紙)を作成する。デザインに合った生地を選び、裁断、縫製し洋服が完成する。

モノづくり女子を支えるカイシャ

彼女たちの独創性を伸ばして 私も良い影響を受けています

クリエイターをめざすいまの若者は、独創性があります。新人発掘のコンテストやショーも開催されているので、チャレンジしてほしいですね。日本の元気なファッションが世界で見られるよう、これからも応援していきます。



洋装店アルム経営者
一般社団法人日本デザイン文化協会 (NDK)
副理事長・愛知支部長
片山 康子さん